

WKPT ニュース

精密機械加工業界のデジタル変革



WKPTはデジタルトランスフォーメーションフォーラムで自身のDX経験を共有する

デジタルトランスフォーメーション(Digital Transformation ; DX)とは、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、ビッグデータとデジタル技術を活用して、顧客と社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務プロセス、企業文化を変革し、競争上の優位性を確立すること。

WKPTは顧客重視の経営として、顧客体験を向上させるように、ERP、MES、APS、PLMなどのシステムを導入することで社内情報を統合し、部門間連携強化と作業効率を向上させる。また、政府と学術研究の外部リソースを活用して、自動車部品のスマート自動化ラインを構築し、リアルタイム検知を組み合わせることで、高付加価値の商用車部品の注文を獲得する。そして、設備とソフトウェアを更新することで、顧客とサプライヤーとの情報共有を促進させて、ビジネスモデルを最適化する。将来的にはリアルタイムの注文管理を実現できるようにグレードアップして、継続的に顧客体験を向上させる。

情報エクスプレス

風力発電部品の耐食性の秘訣



洋上風力発電の防食条件は非常に高く

台湾海峡の地理的特性にモンスーン(季節風)の影響を受けて平均風速が速く、即ち風力発電のポテンシャルが高い地理的優位性がある。台湾の沿岸地域の高湿・高塩の環境に対して、洋上風力発電の防食条件は非常に高く、風力タービンの外部防食要求はISO 12944 C5M等級となり、内部防食要求はC3等級以上にならないといけない。

WKPTは風力タービン用のブレーキシリンダーの豊富な製造経験があり、材料成形と精密な機械加工の対応だけでなく、C4レベルのプレス塗装の表面処理工程も開発できた。前処理→遮蔽作業→多層系塗装→温度制御オープンで静置までの表面処理工程が終わり次第、ブレーキシリンダーの完成品が金属耐食性ISO 12944 C4H級に達成し、洋上風力発電の耐食要求が満足になることによる、顧客へ風力発電ブレーキシリンダーのトータルソリューションを提供可能である。

産業ニュース

世界中のコロナ対応、ロックダウン・制限解除の二手に分かれる



ロックダウン下の道路

"The lockdown has huge ramifications for the global economy, adding to strong inflationary pressures by choking off the supply of goods." (Will China's zero-Covid policy bring the world's factory grinding to a halt?)

COVID-19のパンデミックの進展に伴い、欧米諸国で行動制限を解除して、出張活動は徐々に回復ことを見える。一方で、上海のロックダウンは日常生活に戻る前に、我々に多くの課題をもたらす。地元の自動車、電子、半導体などの企業は特にロックダウンの影響を受けていて、物流と海運輸送も混雑し始めた。世界の両端でロックダウン及び制限解除が二手に分かれている現在、グローバルサプライチェーンに再び混乱を及ぼしている。

WKPTは、世界の変化状況に応じて、迅速かつタイムリーに計画を調整し、利益を最大限に高める。例として、コロナ禍の前にDXを導入しておいて、スマート生産ライン、オンライン測定、精度のリアルタイム補正の技術を通じて、精密機械加工の分野で新しい価値を生み出す。また、パンデミックとロックダウンによるサプライチェーンの不安定状況に対して、リーン思考で対応し、顧客や協力会社とのコミュニケーションを迅速かつ適切に調整しながら、自動ディスパッチと自動スケジューリングの技術を利用して、業務効率化を実現する。WKPTは激しく変化する環境の中で、アップグレード出来たビジネスモデルでより良いサービスを提供し続ける。